

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

SOFT（技術）・HARD（機械）・HEART（心）を創ります。人と地球に優しい製品を開発し社会に貢献します。

売上高経常利益率
20%

ROE
10%

連結資本コスト
8.6%

② 中長期の経営戦略

1. 開発部門戦略

豊富な品揃え強化と他社との違いを意識したユニークな製品開発。
新素材・新加工方法・コーティング技術改良、営業連携による情報共有、自動測定範囲拡大を推進。

2. 生産部門戦略

「ものづくり行動指針」に基づく自動化ラインの増強と無人化・省力化推進。オレンジFC活動強化、子会社による小径エンドミル生産体制のリスク分散、電力削減等環境配慮。

3. 販売部門戦略

国内は販売網整備・在庫充実、デジタル技術活用による工具検索機能充実とオウンドメディア、データ分析マーケティング展開。海外は地域別戦略で精密・微細加工市場開拓。

③ 対処すべき課題

① 市場環境への対応

- ・スマホ・自動車分野の需要一段落で国内市場横ばい推移への対応
- ・米国関税問題による経済活動の予見不可能性への対応
- ・素材費・人件費のコストアップ対応

② 事業上の課題

- ・代理店・販売店の販売網充実によるプレゼンス確立
- ・他社との違いを意識したユニークな新製品供給と標準品の品揃え・在庫確保

③ 財務上の課題

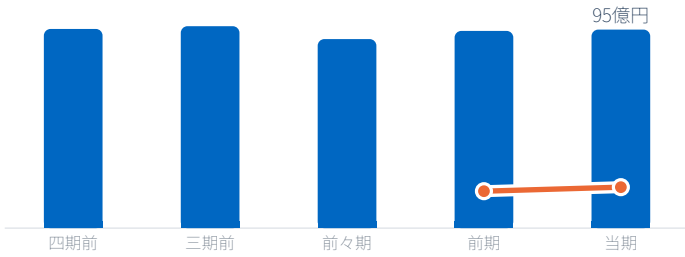
- ・現預金比率増加による資産効率悪化の改善
- ・成長軌道への早期復帰と新規設備投資への現預金振り向け

面接で使えるポイント

- ・超硬小径エンドミルで精密・微細加工分野を支え、自動車・半導体・医療機器等多産業に貢献する企業。
- ・売上より利益を優先し売上高経常利益率20%、ROE10%を目指す経営姿勢。
- ・自社開発工具研削盤や画像処理技術など、他社との違いを追求した技術開発に注力。

証券コード 6157

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

切削工具の製造販売を主力事業とする機械メーカー

主力事業・セグメント

- ・機械（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率20.6%と高い収益性
- ・財務健康度84点と財務基盤が健全

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
95億円営業利益率
20.6%財務健康度
84点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
662万円

機械内 128位/208社

平均年齢
38.5歳

機械内 201位/209社

平均勤続
13.7年

機械内 157位/209社

女性管理職
6.1%

機械内 43位/168社

男性育休
100.0%

機械内 6位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日進工具[6157]: 独立役員届出書 2026年5月22日(

